

令和6年定例会  
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会  
提出資料

○ 議案補充説明

- I 令和6年度当初予算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・議案第16号「令和6年度三重県水道事業会計予算」
  - ・議案第17号「令和6年度三重県工業用水道事業会計予算」
- II 令和5年度最終補正予算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ・議案第73号「令和5年度三重県水道事業会計補正予算（第3号）」
  - ・議案第74号「令和5年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第3号）」

令和6年3月11日

企業庁

# I 令和6年度当初予算について

## 1 予算調製にあたっての基本的な考え方

先般の能登半島地震において、被災者の方々の生命や衛生環境を守る「水」の大切さが再認識されています。企業庁では、県民の日常生活や経済活動に欠くことのできない水道用水及び工業用水を供給することで、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献するため、効率的かつ効果的な企業経営をめざして経営改革を推進し、経営基盤の強化に取り組むとともに、三重県企業庁経営計画に基づき、事業運営を行っています。

令和6年度当初予算については、電気料金の高騰、施設の更新需要の増大や技術系職員の人材不足など、経営環境が厳しさを増す中においても、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定的に供給できるよう、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を着実に進めます。また、若手職員への技術継承、早期育成を円滑に進めるため、人への投資を積極的に行うとともに、デジタル技術を活用することで業務効率化を推進します。

## 2 令和6年度当初予算事業別総括表

### 【水道事業会計】

(単位: 千円)

	項目	令和5年度 (a)	令和6年度 (b)	増減 (b)-(a)	前年度比 (b)/(a)
収益的 収支	収益的収入 (A)	9,937,993	9,908,648	△29,345	99.7%
	収益的支出 (B)	9,903,714	9,893,116	△10,598	99.9%
	収益的収支差 (A)-(B)	34,279	15,532	△18,747	45.3%
	純損益 (税抜き)	△133,210	△319,338	△186,128	239.7%
資本的 収支	資本的収入 (C)	1,104,836	2,928,770	1,823,934	265.1%
	資本的支出 (D)	8,680,856	9,183,786	502,930	105.8%
	資本的収支差 (C)-(D)	△7,576,020	△6,255,016	1,321,004	82.6%

【工業用水道事業会計】

(単位: 千円)

	項目	令和5年度 (a)	令和6年度 (b)	増減 (b)-(a)	前年度比 (b)/(a)
収 益 的 収 支	収益的収入 (A)	6,346,950	6,341,854	△5,096	99.9%
	収益的支出 (B)	6,564,767	6,561,919	△2,848	100.0%
	収益的収支差 (A)-(B)	△217,817	△220,065	△2,248	101.0%
	純損益 (税抜き)	△394,907	△421,535	△26,628	106.7%
資 本 的 収 支	資本的収入 (C)	2,852,142	2,412,422	△439,720	84.6%
	資本的支出 (D)	5,766,310	6,052,744	286,434	105.0%
	資本的収支差 (C)-(D)	△2,914,168	△3,640,322	△726,154	124.9%

3 債務負担行為

【水道事業会計】

(単位: 千円)

事 項	期 間	限度額
導水ポンプ所建築工事等に係る契約	R6~R8	5,436,530
電気設備工事等に係る契約	R6~R8	2,013,242
送水管布設替工事等に係る契約	R6~R8	1,699,830
浸水土砂災害対策工事等に係る契約	R6~R7	144,771
浄水場等設備点検工事に係る契約	R6~R7	41,800
行政事務用機器賃貸借に係る契約	R7~R10	3,960

【工業用水道事業会計】

(単位: 千円)

事 項	期 間	限度額
配水管布設工事等に係る契約	R6~R8	2,409,800
取水所改良工事に係る契約	R7	589,050
設備取替工事等に係る契約	R6~R7	814,242
制水弁取替工事に係る契約	R6~R8	428,560
施設撤去工事等に係る契約	R6~R7	93,500
耐震補強工事に係る契約	R7	443,200
水管橋架設工事に係る契約	R6~R8	262,680
行政事務用機器賃貸借に係る契約	R7~R10	7,040

#### 4 水道事業会計

議案第16号関係

#### 令和6年度当初予算項目（水道事業会計）

（単位：千円）

項目	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	説明
<b>（収益的収入）</b>				
<b>水道事業収益</b>	9,937,993	<b>9,908,648</b>	△29,345	
営業収益	8,942,222	8,907,800	△34,422	給水収益 8,903,189 その他営業収益 4,611
営業外収益	995,771	1,000,848	5,077	受取利息 318 他会計補助金 38,938 受託工事収益 112,050 長期前受金戻入 848,587 雑収益 955
<b>（収益的支出）</b>				
<b>水道事業費用</b>	9,903,714	<b>9,893,116</b>	△10,598	
営業費用	9,363,616	9,580,960	217,344	原水及び浄水費 2,986,967 配水費 886,640 業務費 364,710 総係費 396,467 減価償却費 4,617,337 資産減耗費 328,839 （営業費用の主な内訳） ・人件費 821,968 ・委託料 901,820 ・動力費 1,212,026 ・負担金 771,699
営業外費用	538,098	310,156	△227,942	支払利息及び企業債取扱諸費 151,566 消費税及び地方消費税 50,000 受託工事費 108,090 雑支出 500
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	34,279	15,532	△18,747	
<b>純損益（税抜き）</b>	△133,210	<b>△319,338</b>	△186,128	
<b>資本的収入</b>				
企業債	—	2,500,000	2,500,000	企業債 2,500,000
補助金	557,330	217,897	△339,433	他会計補助金 217,897
出資金	397,506	60,873	△336,633	他会計出資金 60,873
長期貸付金償還金	150,000	150,000	—	長期貸付金償還金 150,000
<b>資本的支出</b>	8,680,856	<b>9,183,786</b>	502,930	
建設改良費	6,994,830	7,670,198	675,368	業務設備及び改良費 262,725 北勢水道改良費 2,701,438 中勢水道改良費 2,657,189 南勢水道改良費 1,994,507 長良川河口堰水源費 54,339
償還金	1,686,026	1,513,588	△172,438	企業債償還金 1,489,835 国庫補助金等返還金 23,753
資本的収支差	△7,576,020	△6,255,016	1,321,004	

## 主な重点項目

### 水道施設改良事業

予算額 7,506,797千円  
(対前年度比+9.9%)

水道用水を安定的に供給できるよう、北中勢および南勢志摩水道用水供給事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行うとともに、北中勢水道用水供給事業（長良川水系）にかかる取水・導水施設の整備を進めます。

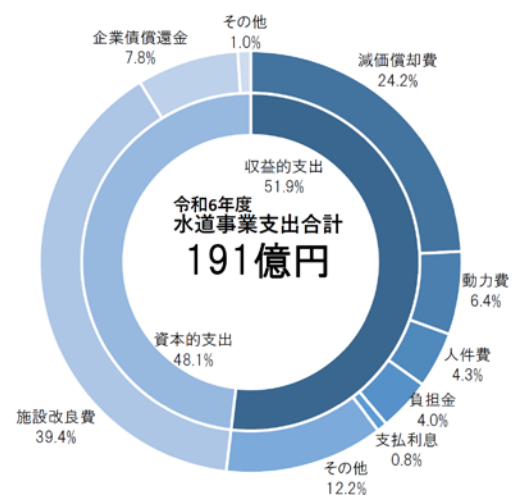
ア 耐震化 ・内径400耗送水管布設替工事（桑名市） 他	1,981,910千円
イ 老朽化対策 ・多気浄水場非常用発電設備改良工事（多気町） 他	3,475,061千円
ウ その他（配水運用の強化など） ・高野取水施設浸水対策工事（津市） 他	2,049,826千円

## 令和6年度当初予算の特徴（水道事業）

- 安全・安心で安定した水道用水の供給 施設改良計画に基づき、耐震化・老朽化対策工事等を実施（対前年度比+9.9%）
- 人への投資 技術継承、人材育成を推進するため、職員研修施設等を充実
- デジタル技術の活用 ポンプ設備軸受温度データの蓄積・分析による予防保全型維持管理の推進

	(百万円・%)			
	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (C)=(B)-(A)	増減率 (C)/(A)
収益的支出 (D)	9,904	9,893	▲ 11	▲ 0.1
減価償却費	4,537	4,617	80	1.8
動力費	1,155	1,212	57	5.0
人件費	827	822	▲ 5	▲ 0.7
負担金	790	772	▲ 18	▲ 2.3
その他	2,595	2,470	▲ 125	▲ 4.8
資本的支出 (E)	8,681	9,184	503	5.8
施設改良費	6,828	7,507	679	9.9
企業債償還金	1,663	1,490	▲ 173	▲ 10.4
その他	190	187	▲ 3	▲ 1.3
支出合計 (D)+(E)	18,585	19,077	492	2.6

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



## 5 工業用水道事業会計

議案第17号関係

### 令和6年度当初予算項目（工業用水道事業会計）

（単位：千円）

項目	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	増減額 (B)-(A)	説明
<b>（収益的収入）</b>				
<b>工業用水道事業収益</b>	6,346,950	<b>6,341,854</b>	△5,096	
営業収益	5,973,884	5,959,527	△14,357	給水収益 5,691,580 その他営業収益 267,947
営業外収益	373,066	382,327	9,261	受取利息 1,310 他会計補助金 3,075 受託工事収益 43,879 長期前受金戻入 330,877 雑収益 3,186
<b>（収益的支出）</b>				
<b>工業用水道事業費用</b>	6,564,767	<b>6,561,919</b>	△2,848	
営業費用	6,278,441	6,278,988	547	原水及び浄水費 2,331,628 配水費 348,885 業務費 282,921 総係費 342,252 減価償却費 2,820,329 資産減耗費 152,973 （営業費用の主な内訳） ・人件費 528,368 ・委託料 579,618 ・動力費 601,524 ・負担金 1,368,686
営業外費用	284,326	280,931	△3,395	支払利息及び企業債取扱諸費 186,552 消費税及び地方消費税 50,000 受託工事費 43,879 雑支出 500
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	△217,817	△220,065	△2,248	
<b>純損益（税抜き）</b>	△394,907	<b>△421,535</b>	△26,628	
<b>資本的収入</b>				
企業債	2,852,142	<b>2,412,422</b>	△439,720	企業債 2,000,000
補助金	2,333,000	2,000,000	△333,000	国庫補助金 61,900
出資金	165,200	61,900	△103,300	他会計出資金 304,927
負担金	319,558	304,927	△14,631	工事負担金 45,595
固定資産売却代金	34,155	45,595	11,440	
	229	—	△229	
<b>資本的支出</b>				
建設改良費	5,766,310	<b>6,052,744</b>	286,434	業務設備及び改良費 337,275 北伊勢工業用水道改良費 2,940,332 中伊勢工業用水道改良費 86,324 松阪工業用水道改良費 1,183,907 長良川河口堰水源費 184,927
償還金	4,500,773	4,732,765	231,992	企業債償還金 1,204,951 国庫補助金等返還金 15,028
投資	1,165,537	1,219,979	54,442	投資 100,000
投資	100,000	100,000	—	
資本的収支差	△2,914,168	△3,640,322	△726,154	

## 主な重点項目

### 工業用水道施設改良事業

予算額 4,400,354千円  
(対前年度比+6.1%)

工業用水を安定的に供給できるよう、北伊勢、中伊勢および松阪工業用水道事業において、耐震化や老朽化対策など施設の改良や更新を計画的に行います。

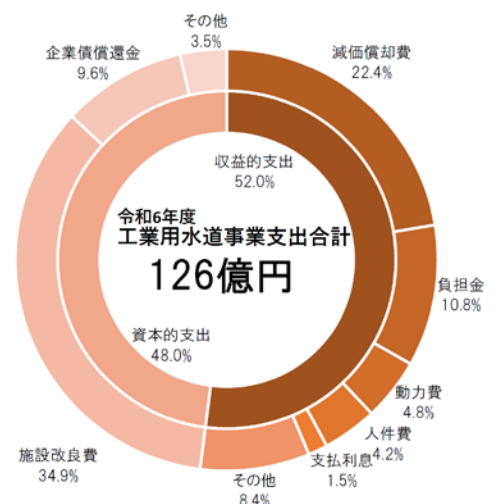
- ア 耐震化 448,580千円
  - ・新屋敷取水所配水池築造工事（松阪市） 他
- イ 老朽化対策 2,947,596千円
  - ・北勢水道事務所統括監視制御設備等改良工事（四日市市） 他
- ウ その他（配水運用の強化など） 1,004,178千円
  - ・北勢水道事務所管理本館浸水対策工事（四日市市） 他

## 令和6年度当初予算の特徴（工業用水道事業）

- 安全・安心で安定した工業用水の供給 施設改良計画に基づき、耐震化・老朽化対策工事等を実施（対前年度比+6.1%）
- 人への投資 技術継承、人材育成を推進するため、職員研修施設等を充実

	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減額 (C) = (B) - (A)	増減率 (C) / (A)
収益的支出 (D)	6,565	6,562	▲ 3	0.0
減価償却費	2,850	2,820	▲ 30	▲ 1.0
負担金	1,377	1,369	▲ 8	▲ 0.6
動力費	585	602	17	2.8
人件費	553	528	▲ 25	▲ 4.4
その他	1,200	1,243	43	3.6
資本的支出 (E)	5,766	6,053	287	5.0
施設改良費	4,149	4,400	251	6.1
企業債償還金	1,147	1,205	58	5.0
その他	470	447	▲ 23	▲ 4.8
支出合計 (D)+(E)	12,331	12,615	284	2.3

※四捨五入のため、合計が合わない場合があります。



# 強靱な水道及び工業用水道の構築

予算額 11,907,151 千円

大規模地震などによる被災を最小限にとどめられるよう、施設の耐震化をより一層進めます。  
また、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できるよう、老朽化対策など施設機能の維持・向上に取り組み、強靱な水道及び工業用水道の構築をめざします。

問い合わせ先

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① 水道事業課      | 224-2833 |
| 工業用水道事業課     | 224-2835 |
| ② 企業総務課      | 224-2822 |
| ③ 技術管理・機電施設課 | 224-2656 |

水でくらしを  
支えます！



企業庁マスコットキャラクター『みずたまくん』

## 耐震化①

予算額 2,430,490 千円

水道 1,981,910 千円  
工水 448,580 千円

南海トラフ地震などの大規模地震が発生した場合にも、被災を最小限にとどめることができるよう、主要施設等の耐震化を進めます。

### 【主な工事等】

- 水道：内径 400 耗送水管布設替工事（桑名市）
- 工水：新屋敷取水所配水池築造工事（松阪市）

送水管布設替工事の施工例



## 老朽化対策①

予算額 6,422,657 千円

水道 3,475,061 千円  
工水 2,947,596 千円

将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できるよう、主要施設等の老朽化対策を進めます。

### 【主な工事等】

- 水道：多気浄水場非常用発電設備改良工事（多気町）
- 工水：北勢水道事務所統括監視制御設備等改良工事（四日市市）

改良予定の施設  
（多気浄水場非常用発電設備）



## その他

（配水運用の強化など）①

予算額 3,054,004 千円

水道 2,049,826 千円  
工水 1,004,178 千円

施設の浸水対策を進めるとともに、県が策定した整備計画に基づき、水道事業において取水・導水施設の整備等を実施します。

### 【主な工事等】

- 水道：高野取水施設浸水対策工事（津市）
- 工水：北勢水道事務所管理本館浸水対策工事（四日市市）

浸水対策予定の施設  
（高野取水施設）



## 経営基盤の強化

予算額 約1億円

（人への投資・デジタル技術の活用）

経営環境の変化に的確に対応するため、「人への投資」・「デジタル技術の活用」等により、経営基盤の強化に取り組みます。

### 【主な取組】

●人への投資 87,927 千円

- 技術継承、人材育成を推進するため、より実践的な研修が実施できるよう職員研修施設等を充実 ②

●デジタル技術の活用 9,756 千円

- ポンプ設備軸受温度データの蓄積・分析による予防保全型維持管理の推進 ③







## Ⅱ 令和5年度最終補正予算について

### 1 水道事業会計【議案第73号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収 入	9,918,803	51,903	9,970,706	給水収益	28,283
					その他営業収益	△148
					他会計補助金	4,086
					長期前受金戻入	6,635
					雑収益	13,047
	支 出	9,860,524	△131,661	9,728,863	原水及び浄水費	△54,350
					配水費	△11,593
					業務費	△3,048
					総係費	△5,061
					減価償却費	△29,307
資産減耗費					61,698	
消費税及び地方消費税					△90,000	
収益的収支差	58,279	183,564	241,843			
純損益(税抜き)	△147,425	82,263	△65,162			
資本的 収支	収 入	512,688	△81,194	431,494	他会計補助金	△34,686
					他会計出資金	△46,508
	支 出	7,450,194	△1,638,822	5,811,372	業務設備及び改良費	△19,887
					北勢水道改良費	△751,213
					中勢水道改良費	△780,944
					南勢水道改良費	△83,064
					長良川河口堰水源費	△3,714
資本的収支差	△6,937,506	1,557,628	△5,379,878			

#### 【収益的収支】

(収 入)

**51,903千円**

収入についての補正は51,903千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 給水収益 28,283千円  
北中勢水道用水供給事業(中勢系雲出川水系)などの使用水量の増
- 雑収益 13,047千円  
漏水に伴う保険金収入の増

(支 出) △131, 661千円

支出についての補正は131, 661千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △54, 350千円  
電気料金の支出実績による動力費などの減

○消費税及び地方消費税 △90, 000千円  
納税見込額の減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、65, 162千円の純損失となる見込みです。

【資本的収支】

(収 入) △81, 194千円

収入についての補正は81, 194千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○他会計補助金 △34, 686千円  
補助対象事業費の減

○他会計出資金 △46, 508千円  
出資対象事業費の減

(支 出) △1, 638, 822千円

支出についての補正は1, 638, 822千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北勢水道改良費 △751, 213千円  
内径 400 耗送水管布設替工事の計画変更などによる減

○中勢水道改良費 △780, 944千円  
長良導水取水施設取得に係る計画変更などによる減

【重要な資産の取得】

北中勢水道用水供給事業（長良川水系）に関して、令和6年4月に取得を予定している長良導水取水施設に係る資産について、地方公営企業法第33条第2項に基づく重要な資産の取得を予算議案として定めています。

参考 議案第73号 抜粋

(重要な資産の取得及び処分)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	種 類	名 称	数 量
取得する資産	構 築 物	長良導水取水施設に係る取水口、導水管 (桑名市長島町西外面)	外 1式

## 2 工業用水道事業会計【議案第74号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	6,372,855	13,204	6,386,059	給水収益	23,302
					その他営業収益	△235
					受取利息	153
					他会計補助金	567
					受託工事収益	△3,629
					長期前受金戻入	△6,954
	支出	6,436,053	△131,452	6,304,601	原水及び浄水費	△74,359
					配水費	△20,714
					業務費	△2,491
					総係費	△6,250
減価償却費					2,570	
資産減耗費					14,421	
消費税及び地方消費税					△41,000	
受託工事費	△3,629					
収益的収支差	△63,198	144,656	81,458			
純損益(税抜き)	△250,977	92,515	△158,462			
資本的収支	収入	2,849,791	△845,638	2,004,153	企業債	△833,000
					他会計出資金	△12,638
	支出	5,571,009	△259,861	5,311,148	業務設備及び改良費	△2,876
					北伊勢工業用水道改良費	△194,703
					中伊勢工業用水道改良費	△5,308
					松阪工業用水道改良費	△26,026
					長良川河口堰水源費	△12,638
国庫補助金返還金	△18,310					
資本的収支差	△2,721,218	△585,777	△3,306,995			

## 【収益的収支】

(収 入) 13,204千円

収入についての補正は13,204千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○給水収益 23,302千円  
北伊勢工業用水道事業などの超過水量の増

(支 出) △131,452千円

支出についての補正は131,452千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △74,359千円  
電気料金の支出実績による動力費などの減

○消費税及び地方消費税 △41,000千円  
納税見込額の減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、158,462千円の純損失となる見込みです。

## 【資本的収支】

(収 入) △845,638千円

収入についての補正は845,638千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○企業債 △833,000千円  
建設改良費の減等にともなう減

(支 出) △259,861千円

支出についての補正は259,861千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北伊勢工業用水道改良費 △194,703千円  
内径 800 耗配水管推進工事の契約額の確定などによる減

○松阪工業用水道改良費 △26,026千円  
配水管路測量設計業務委託の計画変更などによる減